

JUMP東北2016&JUMP東北2016ジョイントセミナー 参加申込要領

申込欄に必要事項をご記入の上、そのままFAXでお申込みください。お申込みと同時に参加費をお振り込みください。受付後に、参加票を送らせていただきます。

※お申込み後の取消はお受けできません。恐縮ですが代理の方の参加等でご対処ください。

- 振込先・・・・・・・・・・宮城県印刷工業組合
- 口座・・・・・・・・・・七十七銀行 東卸町支店（当座）5013968
- お申込み締切日・・・・2016年8月22日（月）
- 内容問合せ先・・・・日本印刷技術協会JUMP事務局 03-3384-3112

参加申込書

FAX : 022-232-9249

※申込欄が不足の場合コピーしてご利用下さい。

宮城県印刷工業組合 JUMP東北2016 行

下記の通り申込みます。

フリガナ	

貴社名	
TEL	FAX
所在地 〒	

8/26 JUMP東北2016申込欄

(2016.8.26 No.401010101)

フリガナ	フリガナ
-----	-----
ご参加者	ご参加者
部署/役職	部署/役職
E-Mail	E-Mail

・JUMP東北2016講演会 5,400円（税込）× 名様 = 円

8/25 JUMP東北2016 ジョイントセミナー申込欄

(2016.8.25 第1部No.112400297 第2部112400298)

フリガナ	フリガナ
-----	-----
ご参加者	ご参加者
部署/役職	部署/役職
E-Mail	E-Mail
参加セミナー <input type="checkbox"/> 第1部 <input type="checkbox"/> 第2部	参加セミナー <input type="checkbox"/> 第1部 <input type="checkbox"/> 第2部

・1部：JAGAT会員・東北地区印刷協議会傘下組合員：7,000円（税込）／一般：10,000円（税込）
× 名様 = 円

・2部：JAGAT会員・東北地区印刷協議会傘下組合員：7,000円（税込）／一般：10,000円（税込）
× 名様 = 円 ジョイントセミナー合計 円

JAGAT東北地区の集い

JUMP東北2016 & ジョイントセミナー

8月25日（木）～ 26日（金）

会場：宮城県印刷会館



主催：公益社団法人日本印刷技術協会 協力：東北地区印刷協議会

JUMP東北2016 8月26日（金）

「印刷の"強み"－今ある技術をどう活かす、今ない技術をどう学ぶ」

JUMP東北2016 ジョイントセミナー 8月25日（木）

第1部：「印刷で築いた地盤を活かしてWebを事業化する5つのポイント」
～印刷会社の既存戦力から始める！～

第2部：「実例から学ぶ制作現場の収益改善」
～デザイン料金をとるためのクリエイティブマネジメント～

JAGAT

Japan Association of Graphic Arts Technology
公益社団法人日本印刷技術協会
www.jagat.or.jp

〒166-8539 東京都杉並区和田1-29-11 TEL03-3384-3112/FAX03-3384-3216

JUMP東北2016&ジョイントセミナー

これからの印刷業は自らのマーケティングの実践とともに顧客のマーケティングを支援していく必要があります。それは突き詰めると「印刷のデマンドを創る」ということになるでしょう。そのためには、印刷物はそもそも何のために？ということも含め、「印刷物の強み」を発揮する、または発揮するためのシナリオ創りをするに他なりません。そのためには、印刷会社がもともと持っている情報加工技術といった強み（今ある技術）を最大限に活かす一方で、弱みを認めたとえ、マーケティングやプロモーションなどの新たなスキル（今ない技術）を学ぶ必要があります。今回のJUMP東北がその一歩を踏み出すきっかけになればと願っております。

JUMP東北2016



印刷の“強み”—今ある技術をどう活かす、今ない技術をどう学ぶ

開催日時	2016年8月26日（金）14:00～18:00
会場	宮城県印刷会館 仙台市宮城野区扇町3-9-12 TEL022-284-7586
対象	印刷業および関連業の経営者、幹部社員、幹部候補
参加費	JAGAT会員、東北地区印刷協議会傘下組合員： 1名様5,400円（税込）

開催プログラム

※記載内容は諸般の事情により変更される場合がございますので、予めご了承ください。

開会の辞 14:00～14:05	JUMP東北企画推進メンバー代表
ご挨拶 14:05～14:15	塚田 司郎 JAGAT会長／錦明印刷（株） 代表取締役社長
JAGATからの報告 1 14:15～15:00	「印刷ビジネスの最新動向（印刷白書+経営力調査分析+地域活性）」 解説：藤井 建人 JAGAT研究調査部部長 主幹研究員 印刷ビジネスの最新動向を産業・市場・メディア・経営の4視点からデータで捉えるとともに、印刷ビジネス周辺のトレンドについても合わせて解説、印刷業界と印刷経営の将来を考えます。
JAGATからの報告 2 15:00～15:45	「印刷業界の近未来を読み解く—これから印刷会社に取り組むべきこと」 解説：郡司 秀明 JAGAT専務理事 首席研究員 今年度は世界最大の印刷関連展示会「drupa2016」が開催されました。長期取材および調査を通じ、技術動向などから見えてくる印刷業界の方向性をJAGAT視点でとらえ、今後の印刷会社に取り組むべきことを展望します。
Coffee break 15:45～16:15	名刺交換、お茶、コーヒー、菓子など

「販促活動の効率化から見る顧客開拓の未来」

講師：日比谷 尚武 氏 Sansan（株）コネクタ / エヴァンジェリスト

ここ近年注目されているマーケティングオートメーション。普及していくにつれマーケティング活動にも変化が起きています。この変化に対して印刷業界はどんな強みを活かし、どう関わっていくのか。マーケティングオートメーションの基礎から実践していくために必要なことまで、印刷業界の位置づけを踏まえながら講演いたします。

講演終了後、JAGAT専務理事の郡司との対談を通じて、ご参加の皆様の理解をより深め、疑問や不明点を解消してまいります。

Sansan（株）：

「名刺を企業の資産に変える」をコンセプトに、「満島常務！」「早く言ってよ～」のTVCMでお馴染みの企業向けクラウド名刺管理サービスSansanを展開する企業。企業に眠る名刺を営業活動に使える資産に変えることで、「出会い」の価値の最大化に挑んでいます。

特別講演+対談
16:15～18:00

主催：公益社団法人 日本印刷技術協会 協力：東北地区印刷協議会

JUMP東北企画推進メンバー *五十音順・敬称略
 斎藤 誠 川口印刷工業（株）／坂部 登 坂部印刷（株）／佐久間 信幸（株）日進堂印刷所
 大門 一平 秋田印刷製本（株）／藤井 治夫（株）東北プリント／三上 伸 青森オフセット印刷（株）



JUMP東北2016ジョイントセミナー

印刷会社の実力を高め、発揮する！

開催日時	2016年8月25日（木）13:00～18:00 （1部：13:00～15:00／2部：15:30～18:00）
会場	宮城県印刷会館 仙台市宮城野区扇町3-9-12 TEL022-284-7586
対象	1部 印刷会社の経営者、事業責任者、企画営業、サービス開発の方、これからWebビジネスを始める中小印刷会社 2部 印刷会社の経営者、幹部、制作・企画・編集部門のマネージャー、ディレクター、リーダー
参加費	●JAGAT会員、東北地区印刷協議会傘下組合員（税込） 第1部、第2部ともに：各7,000円（お一人様） ●一般（税込） 第1部、第2部ともに：各10,000円（お一人様）

開催プログラム

※記載内容は諸般の事情により変更される場合がございますので、予めご了承ください。

第1部 13:00～15:00	「印刷で築いた地盤を活かしてWebを事業化する5つのポイント」 講師：布施 貴規 氏（株）BLY PROJECT 代表取締役／マーケティングプランナー ■印刷会社の既存戦力からWeb事業をスタートアップ！ 印刷会社には豊富な顧客とのパイプや信頼関係という財産があります。この財産を活用して、Webビジネスをいかに立ち上げていくか？その手法や事例を5つのポイントに絞ってわかりやすく紹介するとともに、人材を含めた既存リソースを最大限に活かした無理ないWeb&デジタルビジネスの立ち上げ方を解説します。
	<講座のポイント> 1.実際にWebビジネスを立ち上げた講師の実践的な内容 2.一般論ではなく、中小印刷会社のWebビジネス立ち上げに絞った内容 <以下のようなお困りごとを解決するヒントになります> ・Web事業部の立ち上げを任せられたけど、何から始めればいいのか ・Webビジネスに参入といっても、自社はどの市場で戦えばいいのか ・社長から計画を提出しろと言われたけど、どのような計画を書けばいいのか ・立ち上げ時のスタッフってどんな人材がいいのだろうか ・従来の印刷事業部と軋轢が生じてしまう ・売上額でいえば印刷よりWebの方が少ないので評価されないのではないか

「実例から学ぶ制作現場の収益改善～デザイン料金をとるためのクリエイティブマネジメント～」

講師：後藤 佑紀 氏 金川 咲紀 氏（株）アイディーエイ

第2部 15:30～18:00	■導入企業の事例から学ぶ収益改善に向けた取り組み！ オーダーメイドのモノづくり企業である印刷会社が利益を上げていくためには、今まで管理が困難とされていた制作部門の言わば「見える化」が重要です。しかし、導入しても運用がうまくいかなければ効果が上がらないのが「見える化」の特徴です。本講座では、導入・運用が難しいとされている制作・クリエイティブ部門の「見える化」を実践している先進デザイン会社から、導入の背景やシステム構築、運用面の方法等を解説します。 また、デザインというお金の換算しづらいソフトの価値を高め、顧客に費用対効果を訴えて、最終的にきちんと料金を請求する道筋などもお話しします。 「デザインは感覚で扱えばいい」という認識が強いなか、それを打開していく考え方や過程、運用方法、社員教育・評価、に至るまで貴重な事例を紹介します。
--------------------	--